

便利さの裏には落とし穴!?

インターネットによる 消費者トラブル



デジタル化により、SNSでの情報発信や情報収集、インターネットによる買い物などができるようになり、私たちの生活はとても便利になっています。一方で、インターネットに関する消費者トラブルも増加しています。

SNS上の広告がきっかけで・・・



- ・「1回だけの購入のつもりで注文したら定期購入だった」
- ・「広告ではいつでも解約可能となっていたが、事業者と連絡が取れず解約できない」
- ・「商品を注文して代金を支払ったのに商品が届かない」
- ・「ブランド品を購入したのに、にせものが届いた」

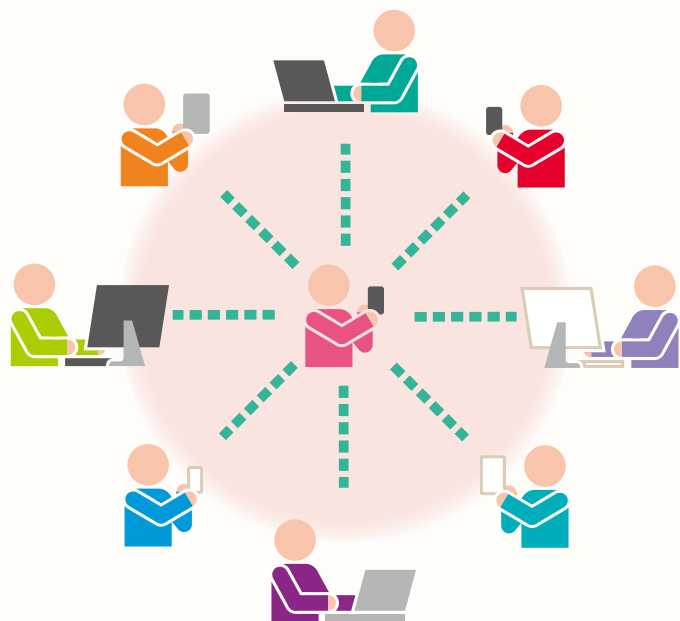
などの事例があります。



ここに注意！

- 定期購入が条件になっていないか
- 解約・返品ができるか、連絡手段はどうなっているか
- 大幅な値引きや一般的な価格よりも低価格になっていないか
- 支払方法が個人名義口座への振り込み限定されていないか
- 販売事業者の情報、利用規約はしっかりと確認を！

SNS上で知り合った相手からの誘いがきっかけで・・・



- ・「簡単に稼げると言われ連絡をしたら、登録手続きに必要だと電子マネーで次々に支払いをさせられた」
- ・「いいアルバイトがあると紹介され身分証明書の画像を送ってしまった」

などの事例があります。



ここに注意！

- 「簡単に儲かる」「気軽に始められる」などの広告をうのみにせず、しっかり契約内容の確認を！
- SNS上で知り合った相手が本当に信用できるか、判断は慎重に！
- 身分証明書や銀行口座の情報を安易に送らない

成年年齢引き下げから1年

成年年齢が20歳から18歳に引き下げられて1年が過ぎました。2022年度に消費生活センターに寄せられた18歳・19歳の方の相談は76件、2021年度の61件と比較すると約1.2倍でした。相談の内容は、「脱毛エステ」や「健康食品」、「副業」に関するものが上位を占めています。

成年になると、親権者の同意を得なくても自分の意思で様々なことができるようになります。その一方で、自分の行動に対する責任も生じます。「契約」もそのひとつで、自分の意思で契約を結ぶことができるようになりますが、いったん成立した契約は一方的にやめることはできません。

自立した大人として適切な判断ができるように、契約や消費者トラブルに関する知識を身に付けましょう。

契約前のチェックリスト

- ☐ 何をいくつ買うか、どのようなサービスを受けるか明確ですか？
- ☐ 代金はいくらですか？他に今後支払う費用はないですか？
- ☐ 分割払いの場合、支払総額・支払期間を確認していますか？
- ☐ 解約についての条項や違約金、損害賠償の条件を確認しましたか？
- ☐ 他社の同種の商品・サービスと比べて検討しましたか？
- ☐ セールストークや広告のイメージに惑わされていませんか？
- ☐ 長期間にわたる契約の場合、最後まで無理なく続けられますか？
- ☐ 借金をしてまで契約する必要があるものですか？
- ☐ 本当に今必要なものですか？

契約を結んでから後悔しないように、あらかじめ契約内容や条件をよく確認しましょう。

